

上方落語の会 「すべてを見せますお囃子の世界」



平成30年11月7日(水)
開場 18:00 開演 18:30
カルチャーセンター 大ホール <自由席>



入場料
一般 2,000円 高校生以下 1,000円
(※当日券も同一金額です。)

※メセナ会員の方に限り座席指定出来ます。
※一般発売は、9月7日(金)からです。

※本公演は、自由席となるためメセナ会員の皆さまへの先行販売はありませんのでご了承願います。

生のお囃子公開～上方落語の歴史や小道具の解説！！

江戸落語との違いに、上方落語は口演中に演出としてお囃子を盛り込みます。このお囃子をはめものと呼びます。情景描写に使われることが多いが、音曲断では演者と掛け合いの型となり、芝居断では歌舞伎の下座音楽となります。解説を聞いた後、落語を四席聞き、はめものの効果や生のお囃子で上方落語を鑑賞いただきます。

《Profile》

昭和53年10月11日、3代目桂小文枝(後の5代目桂文枝)に入門して小つづ。昭和55年「ヤング・タウン」土曜日、昭和56年「プロポーズ大作戦」、「ヤングOH!OH!」愛嬌のある顔でアイドル的人気に、「花王名人劇場」、関西テレビ番組「ノンストップゲーム」などに出演し、人気を博した。その後子供の転地療養のために北海道札幌市へ移住。それをきっかけに札幌吉本が設立される。平成8年8月、2代目桂枝光を襲名。札幌では寄席ブームを復活させようと平成17年5月にさっぽろ市民寄席として、<平成開進亭>を立ち上げ活動している。主な会は、東京「枝光・萬橋二人会」等 年四回、大阪「枝光・一之輔二人会」等、年7回開催している。ひとこと/明るく華のある舞台が身上です。そして、そこに艶が…。5代目文枝の十八番「紙屑屋」、そして「立ち切れ線香」を唯一継承している弟子です。



平成30年度 視察研修 10月7日(日)



- 1.日 時:H30/10月7日(日) 午前8時00分 集合
- 2.集合場所:伊達市役所駐車場
- 3.参加者負担金
会員:6,500円 ・ご家族・会員外の方:7,500円
- 4.視察研修内容
(1)サッポロファクトリー
(2)北海道四季劇場(サト・オブ・ミュージック)
(3)サッポロビール庭園(恵庭市)
- 5.その他 詳細内容・申込用紙は別紙にて



会費納入と会員拡大のお願い

30年度の会費をまだ納入されていない方は、会費納入をお願いいたします。
会員拡大を行っています。知人・友人等への働きかけをお願いいたします。

会員特典

- ☆メセナ協会主催の公演チケットを、一般発売に先がけて優先的に購入できます。
- ☆会員通信やメセナニュースで公演情報、スケジュール、優先販売情報等をお知らせいたします。

事務局：伊達市松ヶ枝町34-1 電話：22-1515 FAX:22-1155 (担当：安孫子)